



徳川美術館 名品コレクション展示室

令和4年 3月29日(火)～6月19日(日)

展示期間 A:3月29日(火)～4月26日(火) B:4月27日(水)～5月22日(日) C:5月24日(火)～6月19日(日)

【第1展示室】

凡例：◎は国宝、○は重要美術品を示します。

武家のシンボル - 武具・刀剣 -

大名はいうまでもなく武士であり、その集団の長であったため、泰平の世の江戸時代にあっても常に軍備を怠ってはならなかった。大名の武器武具は単なる戦闘実用品ではなく、同時に「武士の心根」を表すように美しく気品に満ちていることが必要だった。中でも刀剣は「武士の魂」といわれる通り、武士の精神の象徴として大切にされ、最も高い格式を持ち、公式の贈答品の筆頭ともされた。大名の甲冑は、一軍の大將の着用品である。武威と気品に満ち、贅を尽くし技術の粋を集めてはた目にも美しく見えるように作られた。

No.	名 称	作者・所用者・所蔵者など	時代	世紀	期間
1	銀箔置白糸威具足	松平通温(尾張家3代綱誠19男)着用	江戸	18	
2	梨子地糸巻太刀拵		江戸	18	AB
3	梨子地糸巻太刀拵		江戸	18	C
4	輪宝文金銀泥軍扇	徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17	A
5	網代溜塗軍配団扇	徳川綱誠(尾張家3代)所用	江戸	17	BC
6	網代三蓋笠馬標	徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17	
7	青貝柄槍拵 附 黒塗銅鐔付鞘		江戸	18-19	
8	葵紋黄金造毛抜形太刀拵	徳川将軍家伝来	江戸	18	AB
9	白銀造烏時絵毛抜形太刀拵	徳川義宜(尾張家16代)所用	江戸	19	C
10	蠟色塗刀拵	徳川義宜(尾張家16代)所用	江戸	元治2年<1865>	AB
11	蠟色塗刀拵	徳川家慶(12代将軍)・徳川慶臈(尾張家13代)所用	江戸	19	C
12	蠟色塗小サ刀拵	徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	安政4年<1857>	AB
13	蠟色塗脇指拵	徳川慶勝(尾張家14代)・茂徳(同15代)所用	江戸	19	C
14	◎ 太刀 銘 光忠	徳川綱吉(5代将軍)・徳川綱誠(尾張家3代)所持	鎌倉	13	
15	○ 刀 無銘 青江	徳川宗翰(水戸家5代)所持	鎌倉	14	
16	脇指 折返銘 直綱	徳川慶勝(尾張家14代)所持	南北朝	14	A
17	脇指 銘 於南紀重国造之	徳川吉通(尾張家4代)所持	江戸	17	BC
18	短刀 無銘 則重	蜂須賀家政(蓬庵)・徳川家康所持	南北朝	14	AB
19	短刀 朱銘 夕へま 光室	徳川綱誠(尾張家3代)所持	鎌倉	14	C
20	刀 銘 越前守助広	浅野慶熾(広島浅野家12代)所持	江戸	17	
21	蠟色塗刀拵	浅野慶熾(広島浅野家12代)所用	江戸	19	
22	獅子図三所物 無銘 顕乗	伝後藤顕乗(後藤家7代)	江戸	17	
23	牡丹図二所物 銘 真乗(花押)	後藤真乗(後藤家15代)	江戸	19	
24	蓬菖蒲図笄		江戸	18	
25	竹図透赤銅鐔 大小二枚		江戸	18-19	
26	杜若冠図透鉄鐔 銘 武州住正恒		江戸	17-18	
27	紋尺縁頭・縁		江戸	18-19	
28	桐紋散太刀拵金具		桃山	16	
29	慶安四卯の延宝三卯迄御腰物御脇指帳		江戸	慶安4～延宝3年 <1651～1675>	AB
30	御天守二有之候御腰物御脇指帳 慶安四卯三月廿六日		江戸	慶安5年<1651>	C
31	本阿弥光忠折紙 元禄拾年丑八月三日 (No.14 太刀 銘 光忠 附属)		江戸	元禄10年<1697>	AB
32	後藤光孝折紙 (No.20 獅子図三所物 附属)		江戸	宝暦14年<1764>	C
33	重藤弓	徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18	
34	牡丹唐草時絵狩籠	徳川義宜(尾張家16代)所用	江戸	18	A
35	柳籠	徳川義宜(尾張家16代)所用	江戸	19	BC
36	征矢 二十五本の内	田安德川家伝来	江戸	18	
37	鏃(矢の根) 七十四本の内	徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18	
38	武具時絵鞍・鐙	伝伊勢貞弘作 明治天皇下賜・徳川慶勝(尾張家14代)拝領	江戸	19	
39	重藤黒塗鞭		江戸	17-18	
40	黒塗葵紋時絵馬柄杓	伝鶴田忠兵衛政好作	江戸	19	
41	轡 銘 天下一藤原美次 市口伊予守	徳川家康所用	桃山-江戸	16-17	
42	唐銅飛龍形百目大筒		江戸	17	
43	火縄銃 三匁五分筒 銘 寛永十八辛年十月吉日 松屋半九郎		江戸	寛永18年<1641>	
44	火縄銃 三匁五分筒 銘 銅藤巻張 嘉永五年子十一月吉日 芝辻伝左衛門清定(花押)		江戸	嘉永5年<1852>	
45	火縄銃 三十匁筒 筒「天」金象嵌 銘 国友氏正		江戸	文化11年<1814>	
46	火縄銃 三匁五分筒 銘 以南蛮大筒鉄重張 戊申寛文八年冬十一月日芝辻(花押)		江戸	寛文8年<1668>	
47	火縄銃 三匁五分筒 人物・唐草文象嵌		江戸	18	
48	朱塗葵紋螺鈿菊形口薬入		江戸	17-18	
49	水牛「南蛮」文字入口薬入		江戸	17	
50	竹胴薬入 藍菖蒲革玉袋付		江戸	19	
51	鼈甲胴薬入		江戸	17-18	